

第一委員会事業計画

委員会名	いしかわ変革委員会	委員会開催日
委員長名	塩澤 晃	例会開催日と同日 必要に応じて都度
スローガン	恐れるな。信じろ。自分の中の可能性を。 ～信じて力を尽くせば、道は自ずと拓ける～	

事業方針

当委員会は、本年度も続くと思われるコロナ禍で様々な事業を通して、自身やメンバーの意識と地域社会を変革し、活性化へ繋げる一条の光となるような事業を行って参ります。

まず1月には「新年の挨拶と組織紹介文」を発行し、本年度の新体制並びに運動・活動について関係各所の皆様へ発信いたします。4月（上旬）には「広報誌創石第89号」を発行し、同月に開催するウィズコロナ時代の桜祭り事業について広く発信し、その魅力と開催する趣旨についてご理解を得ることを目指します。4月（下旬）には、理事長肝いりの事業である「ウィズコロナ時代の桜祭り事業」を開催いたします。コロナ感染症の影響で地域の祭りが開催できず、暗たんとした雰囲気を感じられます。その中で我々が先陣を切り地域のお菓子と誇りある祭りを結び、コロナ禍に即した様式を取り入れた上で祭りを復活させることで地域を盛り立てて参ります。7月には「福島空港の利活用考える事業」を開催し、福島ブロック協議会と共に福島空港の更なる利活用に寄与できるよう協力して参ります。8月には「会員拡大に繋がる事業・会員親睦事業」を開催いたします。自分たちは、諸先輩方より41年にわたり繋いでいただいているバトンを、次の世代へ繋いでいかなければなりません。本年は例年以上に会員拡大に力を入れ、1人でも多くの次代を支えるメンバーを創出し、またその新たなメンバーと絆を強めるよう努めて参ります。9月には「青少年育成事業」を開催し、継続事業であった交通安全事業がコロナ禍の影響で実施が難しい状況となった為、昨年より事業内容をコロナ禍でも子供達や地域住民の皆様へ。交通安全について啓蒙できるよう事業内容を変化させて開催しております。本年もそれを引継ぎつつ、更にブラッシュアップして、交通安全について啓蒙できるよう取り組んで参ります。10月（上旬）には「広報紙創石第90号」を発行し、本年度に取り組んできた運動、活動を郡内の皆様に発信いたします。10月（下旬）には「地域社会健全育成事業（オンライン講演会）」をWEB開催し、地域の未来を担う子供達の成長と気づきへ繋がるような講演会といたします。11月には「出向者報告スピーチ」を開催し、出向先での活動で学んだ事等、貴重な体験をスピーチしていただき、メンバーのこれからの活動の糧にして参ります。12月、「各種褒賞伝達式」を開催いたします。最後の事業となるので、事前準備を徹底し、不備等なく進めるようにいたします。また理事会・総会の議事録作成、例会の運営も例年以上に円滑に行って参ります。

本年は事業を行うにあたりコロナ感染症に対して最も留意し、安全で安心して事業を行っていただけるように、新たな生活様式を正しく理解し取り入れ、感染防止を徹底した設営を行って参ります。

事業計画	開催月	備考
1・新年の挨拶と組織紹介文の発送	1月	
2・広報誌創石第89号発行事業の実施	4月	
3・ウィズコロナ時代の桜祭り事業	4月	
4・福島空港の利活用考える事業 福島ブロック合同開催	7月	
5・会員拡大に繋がる事業・会員親睦事業の開催	8月	
6・青少年育成事業（交通安全に関する）の開催	9月	
7・広報紙創石第90号発行事業の実施	10月	
8・地域社会健全育成事業（オンライン講演会）の開催	10月	
9・出向者報告の開催（11月例会）	11月	例会時
10・各種褒賞伝達式の開催	12月	
11・会員拡大活動	通年	
12・理事会・総会の議事録作成	通年	
13・例会の運営	通年	